

京都府次世代等 古典芸能普及促進公演
京丹後市韓哲・まちづくり夢基金事業補助金

能
望もち
月づき
古式こしき

狂言
口真似くちまね



こども能
土蜘蛛つちぐも
おもしろ能楽講座

第13回

安養寺 蠟燭能



幽玄美への誘いいづな

2023年

10月27日(金)

こども能 午後2時

10月28日(土)

蠟燭能 午後6時(開場午後5時30分)

京丹後市
久美浜町

安養寺 本堂

令和五年十月二十七日(金) 午後二時開演 (開場午後一時三十分)

こども能・おもしろ能楽講座

解説(能楽体験・能面体験) 観世喜正
狂言体験 ワークショップ

狂言「柿山伏」

シテ(山伏)……………茂山千三郎
アド(畑主)……………黒川 亮

能「土蜘蛛」

前シテ(怪僧)……………	田中彩子(中三)	笛	左鴻泰弘
後シテ(土蜘蛛の精)……………	嵯峨根稜貴(高一)	小鼓	林吉兵衛
ツレ(頼光)……………	家城直美(中三)	大鼓	谷口正壽
ツレ(胡蝶)……………	吉岡優風(小五)	太鼓	前川光範
トモ(太刀持)……………	三木暁史(中二)	後見	観世喜正
ワキ(独武者)……………	有松遼一	地謡	山崎正道
ワキツレ(武士)……………	岡 充	川口晃平	石井寛人
			金子仁智翔

令和五年十月二十八日(土) 午後六時開演 (開場午後五時三十分)

解説 観世喜正

狂言(大蔵流)「口真似」

シテ(太郎冠者)……………	茂山七五三	後見	山下守之
アド(主人)……………	茂山宗彦		
アド(客)……………	鈴木 実		

能(観世流)「望月」古式

シテ(小澤刑部)……………	観世喜正	笛	左鴻泰弘
子方(花若)……………	嵯峨根李佳(小六)	小鼓	林吉兵衛
ツレ(安田の妻)……………	川口晃平	大鼓	谷口正壽
ワキ(望月秋長)……………	有松遼一	太鼓	前川光範
アイ(望月の家来)……………	茂山 茂	地謡	山崎正道
			角当直隆
			金子仁智翔



「蠟燭能」

狂言 口真似 (くちまね)

ある人からお酒とご馳走をもらった主人は、太郎冠者にお酒を楽しく飲める人を探すように命じます。悩んだ太郎冠者は、上の町に住むお酒好きの人を呼んでくるのですが、この人は酒癖が悪いことで有名な人でした。主人はうまくあしらって帰ってもらうよう太郎冠者に「自分のする通り、言う通りにしなさい」と命じたのですが…。

能 望月 古式 (もちづき こしき)

江州(近江国)守山。小沢刑部友房が営む「甲屋」に宿をとるは、かつての主君、信濃国安田の庄司友治の妻とその子息の花若。そこへ偶然同じ宿をとったのは友治を討った望月秋長。主君・夫・父の仇を討つための友房の計略とは…。

謡もの、八つ撥の羯鼓、『石橋』の獅子を取り入れた獅子舞の芸づくし。極めて重い習いの大曲。

「こども能」 狂言 柿山伏 (かきやまぶし)

修行の帰り道、喉の渴いた山伏(=修行僧)は道端に広がる柿畑を見つけます。苦心の末になんとか木に登って柿を無断で食べ始めると、そこへ柿畑の持ち主が通りかかり見つかってしまいます。枝の木陰(こかげ)に隠れますが、畑主にあれこれと揶揄(からか)われて困りはてます…。

能 土蜘蛛 (つちぐも)

病に伏せる源頼光(みなもとのらいこう)のところで、召使の胡蝶(こちょう)が典薬の葉を持参します。夜更けになり頼光のもとに怪僧が現れ病状を尋ねます。不審に思った頼光が名を尋ねると「わが背子(せこ)来(く)べき宵なりささがにの」と『古今集』の歌を口ずさみ近づいてきます。見ればその姿は蜘蛛の化身で、あっという間に千筋の糸を投げかけてきます。頼光は護身の宝刀 膝丸(ひざまる)で切りつけると、怪僧は暗闇に消えていきます。

騒ぎを聞きつけて頼光の従臣 独武者(ひとりむしゃ)が駆けつけると、頼光は宝刀膝丸で切りつけたことを語り、蜘蛛の化け物を成敗しよう命じます。独武者は家来と共に土蜘蛛が残した血の跡をたどりその住処を見つけ、土蜘蛛と武者との間で激しい戦いの末、土蜘蛛は成敗されます。

演者紹介



観世喜正
かんぜ よしまさ



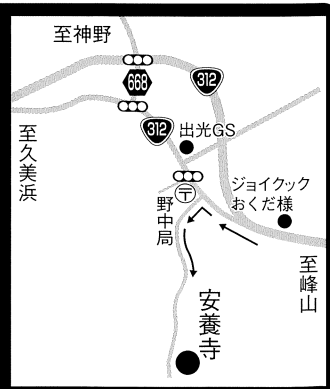
茂山千三郎
しげやま せんざぶろう



茂山七五三
しげやま しめ

チケット発売日 9/7(木)

こども能(育成協力金)	【全席自由】
一般	4,000円
学生	無料
蠟燭能	【全席指定】
一般	11,000円
学生	4,000円



お問合せ お申込み たんたんのうのう会事務局(藤村) ☎090-1137-1758
京丹後市久美浜町安養寺125

主催/たんたんのうのう会 協賛/(株)紫野和久傳 後援/京都府・京丹後市・京丹後市教育委員会・京丹後市文化協会・安養寺